



Certification

CANDIDATE HANDBOOK

認定資格受験者ハンドブック



The Institute of
Internal Auditors
Global

目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 目次 | 1 |
| はじめに | 3 |
| ステップ 1 | 5 |
| 資格認定要件 | 5 |
| 認定資格受験者管理システム (CCMS) でのプロフィールの作成 | 5 |
| 試験申込およびお支払い方法 | 5 |
| 提出書類のアップロード | 6 |
| 身分証明書 | 6 |
| 学歴証明 | 7 |
| 推薦状手続き | 7 |
| 特別な設備 | 7 |
| 試験プログラムの有効期限の延長 | 7 |
| 特別な事情による延長 | 7 |
| ステップ 2 | 8 |
| 受験料のお支払い | 8 |
| 試験予約 | 8 |
| パート試験の有効期限延長 | 9 |
| 予約確認 | 9 |
| 試験予約の不成立 | 9 |
| 試験予約の変更 | 10 |
| 試験 | 10 |
| 試験開始前 | 11 |
| 試験開始 | 11 |
| 試験結果の受領 | 12 |
| 再受験 | 12 |
| ステップ 3 | 13 |
| 実務経験証明手続き | 13 |
| 認定の通知 | 13 |
| ステップ 4 | 14 |
| 認定状の表示 | 14 |
| 資格の公開登録 | 14 |
| ソーシャルバッジ | 15 |
| 別表 A: 試験セキュリティ | 16 |
| 別表 B: お役立ちリンク | 18 |
| 別表 C: 秘密保持契約および一般利用規約 | 20 |
| 別表 D: オンライン監督試験 | 21 |
| 別表 E: 試験プログラムの認定要件 | 24 |

本ハンドブックでは、IIA の公認内部監査人®（CIA®）および公認リスク管理監査人®（CRMA®）、Qualification in Internal Audit Leadership®（QIAL®）および Internal Audit Practitioner®の試験プログラムに関する手続きの詳細についてご説明いたします。

本ハンドブックをよくお読みいただき、IIA の認証制度の諸要件についてご理解ください。受験手続きの開始から資格認定までには一定の時間を要します。各課程で役立つヒントについてご説明します。

資格認定までのステップ：

- ステップ 1** - 受験申込
- ステップ 2** - 試験
- ステップ 3** - 認定手続き
- ステップ 4** - 資格更新

はじめに

内部監査人協会 (IIA) は、公認内部監査人® (CIA®)、公認リスク管理監査人® (CRMA®)、Qualification in Internal Audit Leadership® (QIAL®)の各資格、および Internal Audit Practitioner®の称号を提供しております。IIA 認定資格試験は複数の言語で実施されています。詳細につきましては [IIA のウェブサイト](#) にてご確認ください。



公認内部監査人® (CIA®)

CIA は、世界的に認知された唯一の内部監査の認定資格です。CIA を取得することは、世界中のどの地域においても、内部監査専門職としての責務を効果的に遂行するために必要な知識、スキル、能力を示す最適な方法です。



公認リスク管理監査人® (CRMA®)

CRMA は、内部監査人のための唯一のリスク・マネジメント認定資格です。CRMA は、戦略的リスクに焦点を当て、主要なビジネスプロセスのリスクアシュアランスを通じて組織体の価値を確実に高め、リスクとリスク・マネジメントの概念について経営陣や監査委員会等を啓発する能力を示すものです。



QUALIFICATION IN INTERNAL AUDIT LEADERSHIP® (QIAL®)

QIAL は、内部監査部門長 (CAE) または内部監査部門のリーダーに求められるリーダーシップの能力に焦点を当て、内部監査部門をリードし、戦略と業績に影響を及ぼし、意見と洞察を提供、革新と変化を推進、倫理および社会的責任を支援するものです。
(2021 年 12 月 31 日を持ちまして、新規受験申込受付は終了いたしました。)



INTERNAL AUDIT PRACTITIONER®

The Internal Audit Practitioner program は、新任内部監査人が監査実務の第一歩を踏み出すにあたり、内部監査人としての適性を最短で示すための有効な手段です。

認定プロセス、受験料および課税等については、IIA の国別代表機関との合意に基づき、場合により国や地域によって内容が異なる場合があります。例えば、南アフリカの居住者は、資格認定プログラムに申込み前提要件として、IIA 南アフリカの会員である必要があります。同様に、イギリスの居住者は、資格認定プログラムに申込み前提要件として、IIA イギリスおよびアイルランドの会員である必要があります。以下の国々の居住者は、各国の IIA 国別代表機関のウェブサイトを参照するか、または IIA 国別代表機関の事務局に直接お問い合わせください。

ベルギー ブラジル チェコ 韓国 日本 インドネシア

注意：認定資格受験者管理システム (CCMS) での手続きをおこなう過程で設定料金が間違っていると思われた場合、受験申込書を提出せず、CCMS の「ヘルプ」機能を使ってお知らせください。後日、担当者より直接ご連絡いたします。

受験申込と登録料について IIA の会員割引を受けるには、受験申込書を提出する前に、入会手続きを完了している必要があります。日本内部監査協会にて、入会状況を確認してください。

資格に認定され、また資格を維持するためには、受験申込、受験および全 3 パートの合格、実務経験の証明および継続教育制度の履行など 4 つの要素が求められます。IIA の [CCMS](#) が、受験の進捗状況をご案内します。

ステップ 1

受験申込

資格認定要件

資格認定されるためには、申込から認定までのすべての諸要件を満たさなければなりません。認定要件を満たし、試験の秘密保持および IIA の倫理綱要を遵守する必要があります。

認定要件についてご理解いただき、試験プログラムの諸要件を確実に満たすことについて、同意いただく必要があります。受験申込をされる際は、IIA の倫理綱要を順守すること、および本ハンドブックに記載の申込対象試験プログラムの諸要件をすべてご確認いただいたことを示す必要があります。各プログラムの資格要件は別表 E をご参照ください。

認定資格受験者管理システム (CCMS) でのプロフィールの作成

すべての受験者は、CCMS でプロフィールが作成されており、IIA のグローバルアカウント番号を保有していなければなりません。IIA グローバルアカウント番号により、試験プログラムの申込や、IIA の国際会員サービスの利用、各種イベントの登録、求人欄の閲覧や申込、および各種製品の購入などができます。CCMS では容易に新規のグローバルアカウント番号およびプロフィールを作成することができ、費用もかかりません。

すでに CCMS にプロフィールが登録されていても、一定期間ログインされていない場合は、登録内容が更新されているかご確認ください。CCMS のパスワードをお忘れの場合は、CCMS サインインページでパスワードをリセットすることができます。

CCMS で、ご自身のグローバルアカウント番号およびプロフィールをご確認いただくか、未登録の方は新規作成をおこなってください。動作に問題等がある場合は、一般社団法人日本内部監査協会国際・資格課 (03-6214-2232 平日: 10:00-16:00) までお問い合わせください。

試験申込およびお支払い方法

日本にお住まいの方は、一般社団法人日本内部監査協会にて所定の受験申込手続きをおこなってください。お支払いは、日本内部監査協会のウェブサイト内でクレジットカードにより行うことができます。(お振込みによるお支払いも可能です。詳しくは[日本内部監査協会への各種申込 \(お支払い\)](#) を参照ください。)

お支払い手続きが完了すると、初期登録のお手続きを開始いただけます。このお手続きは CCMS で手続き可能な状態になってから 90 日以内に完了する必要があります。画面の指示に従って、初期登録のお手続きをおこなってください。

受験申込と登録料について IIA の会員割引を受けるには、受験申込書を提出する前に、入会手続きを完了し、CCMS のアカウントに会員であることが表示されている必要があります。日本内部監査協会にて、入会状況を確認してください。

提出書類のアップロード

IIA の試験プログラムの諸要件を満たすために、以下の書類の提出が必要です。

身分証明書

身分証明書は、IIA 資格認証プログラムのすべてに求められる要件です。身分証明書は、提出される時点で有効なものでなければなりません。以下の表は、受付可能な形式とそうでない場合を示しています。

| 受付可能な身分証明書の形式 | 受付できない身分証明書の形式 |
|--|-----------------------|
| 政府発行の運転免許証 | 社員証 |
| パスポート | 大学の学生証 |
| 軍人身分証明書 | 健康保険証 |
| 外国人登録証（グリーンカード、永住ビザ等） | 自撮り写真または無記名の写真付き身分証明書 |
| 政府発行の身分証明書（受験国にて正式に発効された、写真・署名付きプラスチックカード） | 失効済みの写真付き身分証明書 |

受験時にはテストセンターの受付にて身分証明書の提示が求められます。テストセンターにて提示する身分証明書は、CCMS プロフィールの情報と一致していなければなりません。（CCMS で氏名が英文にて登録されている場合、日本国内での受験に関しては身分証明書の氏名表記が日本語であっても問題ありません）CCMS に登録されている氏名表記を修正する場合は、CCMS ホームページの「氏名変更の申請を提出」を選択し、変更箇所を入力の上、証明書類をアップロードしてください。

学歴証明

申込対象の資格プログラムが求める、学歴証明の証拠書類として、以下の資料のいずれかを CCMS を通じてご提出ください。

- 卒業証明書（学位取得以降に姓が変更された場合は、氏名変更を示す証拠書類もご提出いただく必要があります。）
- カレッジまたは大学発行の学位証明書
- 学位評価サービス機関からの証明書

推薦状手続き

推薦状手続きの根拠となる要素は、[IIA の倫理綱要](#)です。CCMS では、オンラインによる推薦状手続きをおこないます。

特別な設備

IIA は、テストセンターにおいて特別な設備を必要とされる障がいをお持ちの受験者に対して、法令に則り相応の設備を提供します。特別な設備が必要な場合は、[CCMS](#) の試験プログラムの初期登録の過程の「特別な設備」でご申請ください。必要項目を記入の上、その他の関連する添付資料をアップロードしてください。ご不明な点等ございましたら、日本内部監査協会 国際・資格課までご相談ください。

試験プログラムの有効期限延長

申込まれた試験プログラムが承認されると、別途延長の手続きをおこなわない限り、プログラムの有効期限までにすべての認定要件を満たさなければなりません。試験プログラムの有効期限の 1 年間延長を希望される場合は、試験プログラムの有効期限が失効する前に CCMS でプログラムの延長手続きを完了する必要があります。受験課程で試験プログラムの有効期限が失効した場合、再度試験プログラムに申し込むことはできますが、前回の有効期限内に合格されたパート試験も再受験する必要があります。

特別な事情による期限延長

特別な事情（例：病気、妊産婦、親族の死亡、紛争、自然災害、徴兵など）がある受験者に関しては、試験プログラムまたは各試験の受験有効期限が **1 回に限り**延長される場合があります。上記に該当する受験者は、状況を客観的に証明する資料を [CCMS](#) を通じて提出してください。申請いただいた内容を確認の上、次の手続きについてご案内いたします。すべての申請には、根拠となる資料の提出が必要です。

ステップ 2

試験

すべての受験者が、試験登録と受験予約をおこなう前に、必要な手続きを完了し、試験プログラムの承認を得る必要があります。受験はピアソン VUE テストセンターでの受験またはオンライン監督試験を選択できます。（オンライン監督試験は一部の試験または特定の地域では利用できない場合があります）オンライン監督試験を検討されている場合は、各方針と手続きについて[別表 D](#) をご参照ください。

受験料のお支払い

IIA の受験申込のお支払いに関する方針は、各資格試験を含め以下の通りです。

- ウェブサイトに掲載されている料金が正しくないと思われた場合は、お支払い手続きを停止して、日本内部監査協会までご連絡ください。
- 一旦登録が完了すると、受験料の返金はいたしかねます。また一旦お支払いが完了すると登録を無効化することはできません。
- 支払い完了済の受験料を、別の試験登録に振り替えることはできません。
- お振込みもお受付しておりますが、受付手続きに一定の時間がかかるため、ウェブサイト経由でクレジットカードによるお支払いをお勧めいたします。

日本内部監査協会での支払い手続きが完了すると、登録メールアドレス宛に試験登録が完了した旨のメールが送信されますので、メールの受信後、CCMS より申込パート試験を選択し、「登録」ボタンをクリックしてください。なお、メールの受信後、180 日の有効期限が自動的に開始されますが、試験プログラムの有効期限の残存日と比較していずれか短いほうを受験有効期限として設定されます。（プログラムの有効期限以降は受験することができません）受験するためには、有効期限内に受験を完了する必要があります。

試験予約

ピアソン VUE のテストセンター の営業時間は会場により異なります。多くの会場は週に 5 日～6 日程度、運営しています。（地域により異なります）できるだけ早めに試験予約をおこなうことをお勧めします。早めに予約をおこなうことで、ご希望の日時または会場を選びやすくなります。当日予約は受付けておりません。試験予約は事前にお済ませください。

IIA とピアソン VUE

IIA は、ピアソン VUE と認定資格試験実施の委託契約をしています。ピアソン VUE は世界各地にテストセンターを保有し、さまざまな言語によるコンピュータベースのテストを提供しています。同社が技術投資する先進的なセキュリティにより、IIA 認定資格試験の受験者へのサービスを向上させています。

ピアソン VUE のカスタマーサービスにて、試験予約を承ることも可能です。

- ピアソン VUE のカスタマーサービスに関する[ウェブページ](#)にて、近隣のカスタマーサービスセンターの電話番号をご確認ください。多くのカスタマーサービスセンターでは、お客様の便宜のためにフリーダイヤル番号を設定しております。
- [ピアソン VUE のウェブサイト](#)にあるテストセンターの会場一覧より、任意で会場を選んでください。
- その際、第一希望、第二希望、第三希望の日付と時間をあらかじめご用意ください。
- ピアソン VUE のカスタマーサービスセンター担当者に IIA 受験者 ID（グローバルアカウント番号）をお伝えください。ご予約の手順についてご案内いたします。

注意： テストセンターにおいて直接予約やキャンセルをすることはできません。ピアソン VUE のカスタマーサービス担当者のみ受付が可能です。

パート試験の有効期限延長

メールの受信後、180 日の有効期限が自動的に開始されますが、試験プログラムの有効期限の残存日と比較していずれか短いほうが受験有効期限として設定されます。有効期限内に受験されなかった場合は試験登録が無効となります。（お支払済の受験料の返金は致しません。再受験には別途受験料をお支払いいただく必要がございます。）

ご希望の場合は、[CCMS](#) を通じて試験の有効期限を一回のみ延長することができます。その際は延長料金が発生します。この延長により、試験の有効期限を 75 日（試験プログラムの有効期限内のいずれか短いほうに対して）延長することが可能です。試験の有効期限の延長は、試験プログラムの有効期限以降に設定することはできませんのでご注意ください。

予約確認

試験予約が完了すると、ピアソン VUE より選択したテストセンターの住所情報を含む予約確認がメールで送信されます。ピアソン VUE から試験予約のメールが届かない場合は、予約が適切におこなわれていない可能性があるため、直ちに[ピアソン VUE のカスタマーサービス](#)にご連絡ください。

試験予約の不成立

試験予約が確定されましたら、試験当日、政府発行の有効な身分証明書を受付にて提示できるよう、あらかじめご準備ください。当日、予約会場で受験されなかった場合、登録は「No-Show」と記録され、お支払済の受験料は無効となり、返金されません。その場合は別途、受験料をお支払いのうえ、再度予約手続きが必要となります。

試験予約の変更

試験予約の変更を希望される場合、[CCMS](#)での手続き、またはピアソン VUE のカスタマーサービスにて、試験予約のキャンセルや予約変更をすることが可能です。但し、試験予約日時の 48 時間前までに変更を完了する必要があります。なお、試験予約の変更の際は都度 US\$75 の変更手数料（税別／ピアソン VUE への直接支払い）をお支払いいただく必要があります。試験予約が確定するとメールがピアソン VUE から送信されます。メールが届かない場合は、直ちに[ピアソン VUE カスタマーサービス](#)に連絡し、試験予約状況をご確認ください。

試験

受験形態を問わず、試験を予約されましたら、試験当日までにコンピュータベーステスト（CBT）の基本情報を確認いただくことを強く推奨しております。CBT に関するチュートリアルが[IIA のウェブサイト](#)でご確認いただけます。このチュートリアルはテストセンターではご利用いただけませんのでご注意ください。

試験予約日時の少なくとも 30 分前に、予約したテストセンターへ到着するようご準備ください。予約日時の 30 分前を過ぎて会場に到着した場合、受付ができず「欠席（No -show）」となる場合があります。また、予定された予約日時を過ぎて到着した場合も「欠席（No-Show）」扱いとなり、受験することはできません。

試験プログラムの申込手続き時にアップロードした政府発行の写真付き身分証明書を受付にてご提示ください。テストセンターでの受付において、身分証明書は時に事前登録された内容と整合している必要があります。テストセンターによっては、手の指または静脈認証の手続きを求められる場合があります。

注意： テストセンターでの受付時に定められた身分証明書を提示されなかった場合は、受験が認められず「欠席（No-Show）」とみなされます。その場合、一切返金はできません。提示する身分証明書には、CCMS に登録された氏名が正確に記載されている必要があります（同氏名はピアソン VUE 試験の予約確認書に表示されています）。

テストセンターが直接受験者に何らかの費用を請求することはありません（ただし、法令により現地税が徴収される国は例外）。万一、テストセンターから何等かの請求があった場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービス](#)にご連絡ください。

テストセンターでの受付手続きの詳細については、[IIA のウェブサイト](#)にてピアソン VUE での手続きに関するビデオをご覧ください。

試験開始前

受付にて手続きを完了すると、テストセンターの担当者が、試験室にご案内します（一旦入室すると正式に退出が認められない限り、試験室から出ることはできません）。試験室に入室した際、テストセンターの担当者が、試験開始の口グインをおこないます。画面に表示されている試験が、受験予定の試験であることを必ず確認してください。

試験開始の前に IIA の秘密保持契約（NDA）ならびに一般利用規約に合意するよう求められます。（秘密保持契約ならびに一般利用規約については [別紙 C](#) を参照ください）秘密保持契約に同意しない場合、受験を許可されず、お支払いになった受験料も無効となります。

試験開始前に表示されるこれらの初期画面は、受験時間には充当されません。但しこれらの初期画面には表示制限時間があり、これを超えた場合は自動的に試験が開始されることをあらかじめご了承ください。

試験開始

PC の画面には、試験の進捗に応じて残り時間を示すタイマーが表示されます。すべての設問を完了するのに十分な時間を確保できるよう、時間配分にご留意ください。誤回答に対するペナルティはございません。

試験中、休憩時間は設定されておりません。ご希望の場合、休憩時間をとることは可能ですが、休憩されている間も試験時間は経過していきます。何らかの理由で試験室を退出された場合は、テストセンターの書類にサインし、再入室時に身分証明書を提示いただく必要があります。手の指または静脈認証の手続きを求められる場合もございます。

IIA およびピアソン VUE では、試験セキュリティや受験者への対応に配慮しています。テストセンターの担当者は、試験中に異常な行動や状況を監督するためのトレーニングを受け、リアルタイムでのモニタリングは、試験中の音声とビデオ記録によって強化されています。試験セキュリティおよび不正行為等に関する詳細については、[別表 A](#) をご参照ください。

万一 PC に不具合が生じた場合、直ちにテストセンターの担当者に報告し、状況を記録してもらってください。試験内容や得点について、テストセンターの担当者に尋ねることは差し控えてください。テストセンターの担当者は、試験内容や得点についての情報は一切保有しておりません。受験過程で何か懸念がある場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービス](#) にご連絡ください。

試験終了後、または試験時間が終了した場合は、画面上に受験終了が通知されます。提供された備品（ノートボード、ドライ消しマーカーなど）を返却し、私物を受け取ってご退出ください。

テストセンターの予定外の事由による閉鎖

予約したテストセンターが閉鎖した場合や、予定された試験当日に利用できない場合は、ピアソン VUE より受験者に連絡致します。但し、天候不順などの予期せぬ事情により、受験予定日にテストセンターが営業しているか不明な場合は、直接テストセンターにご確認ください。テストセンターが営業している場合、予定通り受験いただく事は受験者の責務となります。テストセンターの事情により閉鎖された場合、手数料等をお支払いいただくことなく、予約を変更いただけます。

テストセンターにお問合わせいただけない場合は、[ピアソン VUE のカスタマーサービス](#) にご連絡ください。

試験結果の受領

各試験の設問は、統計的な妥当性を確保するために事前に検証されたものです。試験結果は、正解された設問の数に基づいて計算され、250 から 750 ポイントの範囲で採点されます。IIA 試験に合格するためには、600 点以上のスコアが必要ですが、合格した場合は試験結果に点数は記載されません。不合格結果のスコアレポートには点数および、改善の参考としてシラバスのドメイン領域のリストが記載されます。試験終了後にテストセンターにて仮の試験結果をお渡しします。

正式な試験結果は CCMS に表示され、またメールでも通知されます。これらは通常、試験終了後 48 時間以内に提供されます。スコアレポートを取得するには、CCMS にログインし、「ピアソン VUE へのアクセス」を選択し、「スコアレポートの表示」を選択してください。

IIA が受験者の試験結果に追加の分析が必要と判断した場合、正式な試験結果の提供に遅れが生じる場合があります、その旨が通知されます。分析が完了されるまでに最大 45 日かかる場合があります。さらに、不正行為、異常値、または IIA の倫理綱要違反について、正式に公表された点数が無効になる可能性があります。

再受験

IIA の現時点における再受験の方針では、試験プログラムの有効期間中に受験できる回数は最大 8 回までとなっております。

再受験の場合、前回受験した日から 30 日以上空けてください。再受験をされる場合、受験料のお支払いを含め、新たに受験申込をおこなってください。3 年間の試験プログラムの有効期間内に、すべての認定要件が満たされなかった場合は、お支払いになられた費用および既合格パートは無効化されます。

試験プログラムの有効期間内は、既合格パートの再受験の申込をすることはできません。既合格パートの再受験の申込をする場合は、試験プログラムの有効期限が失効した後、前回受験した日から 30 日以上空けてください。

ステップ 3

認定手続き

内部監査実務経験の証明は、認定されるための必須要件です。試験プログラムの登録が完了した後、内部監査実務経験の証明書はいつでもご提出できますが、各試験に合格された後、認定されるためには証明書の提出が完了している必要があります。

実務経験証明手続き

全パート試験に合格されても、実務経験の証明資料が IIA によって承認されるまでは認定されません。CCMS では、オンラインによる実務経験証明手続きをおこないます。

認定の通知

資格認定に関するすべての試験プログラム要件を満たした場合、CCMS に登録されたメールアドレス宛に通知が送信されます。その後、CCMS にて認定状をお受け取りになれます。さらに希望される場合は、氏名と認定番号が IIA の [公開登録 \(The IIA Certification Registry\)](#) に登録されます。

私は公認内部監査人です。



ステップ 4

資格更新

資格を維持するためには、IIA の[継続教育制度基本方針](#)に従って、毎年 12 月 31 日までに、継続教育制度の CPE 単位（2 時間の倫理研修を含む）を取得し、その旨を報告する必要があります。

報告期限までに CPE 要求事項を満たれなかった場合、自動的にステータスが「資格停止の猶予期間」となります。その場合、要求事項が満たされるまで称号は使用できません。「資格停止の猶予期間」設定より 12 ヶ月以上経過した場合、自動的にステータスが「資格停止」となり、資格を「有効」とするためには復帰手続きが必要となります（復帰手数料が必要となります）。

毎年、IIA は CPE の報告を完了したすべての資格保持者から無作為に抽出し、IIA の CPE ポリシーへの適合を確認する CPE 監査を実施します。監査対象に選ばれた場合、報告単位の証拠資料の提出が求められます。要件が満たされなかったと判断された場合、資格のステータスは「資格停止」となります。

認定状の表示

オンデマンドの PDF 形式の認定状が、資格のステータスが「有効」な方に提供されます（印刷された認定状を希望される場合は、有料で IIA に申し込むことができます）。[IIA フレームストア](#)には、認定状を表示するいくつかのオプションがあり、カスタマイズが可能です。

資格の公開登録

上記に加えて、[保有資格の公開登録](#)にお申込みいただく事が可能です。IIA 資格公開登録は、IIA 認定資格の取得者が継続的教育制度（CPE）の要件を維持しており、保有資格の有効性を証明、公開する最新の手法です。資格の公開登録は、雇用主や求人企業等に対し、資格保有を証明する機会でもあります。任意で公開を選択した IIA の資格保持者はすべて公開登録に設定されます。資格保持者で公開登録を希望する場合はオプトインする必要があります。資格のステータスが「有効」でない方は、資格の公開登録をすることができません。

IIA では資格保持の証明書を別途発行することはありません。対外的な証明を希望される方は、保有資格の公開登録をおこなってください。

ソーシャルバッジ

また、ソーシャルネットワーク、プロフェッショナル・ネットワーク・サイト、個人ウェブサイト、またはウェブ対応の認定バッジ付きメールで、資格保持を伝えることもできます。詳しくは、IIA の [ソーシャルバッジのウェブページ](#) をご参照ください。

認定に関するご不明な点は、CCMS の「ヘルプ」を通じてお問合せください。



別表 A

試験セキュリティ

IIA とピアソン VUE は、資格認定の価値と信頼性を維持するために試験セキュリティを重要視しています。IIA 試験の内容は機密情報であり、試験内容の共有や公表、アップロードなどの行為は厳禁です。

設定されているセキュリティ機能および手続きには、不正を示す可能性のある不規則なテストパターンを識別し、疑わしい行為を迅速かつ積極的に検知するための継続的なフォレンジック調査が含まれています。IIA は、資格のセキュリティおよび品質を維持するために、IIA の裁量により、受験者の再受験までの間隔を延期、試験を完全に中止またはキャンセルする場合があります。

IIA ポリシーは、必要に応じて適時、更新または変更されます。

倫理違反および不正行為

承認されていない手順、複製、公表、および開示（試験前、試験中または試験後を問わず、あらゆる手法、いかなる個人または団体への設問の提供または開示を含む）は禁止されており、該当する行為は資格プログラムの不適格性またはその他必要な検閲の対象となる可能性があります。倫理違反および不正行為の例としては、以下のものが挙げられます。

- IIA が要求する提出情報における虚偽、一貫性の欠如、または誤解を招くような記述または情報の不備
- 意図的に修正された不適切な提出書類
- 虚偽、矛盾、誤解を招くような情報を含む受験申込書
- 受験者本人以外による、なりすまし受験
- 試験情報のコピーや他者との共有または漏洩
- 試験の設問や関連情報に対する高頻度のアクセス
- 設問の盗用
- 禁止された物品の試験室への持ち込み
- テストセンター担当者の指示に従わない行為
- ピアソン VUE の試験予約またはテストセンターの規則等への違反行為
- ピアソン VUE のオンライン監督試験の規則違反
- 上記のいずれかを試みる行為

許容可能（または許容不可）行為の指針を含む、試験セキュリティに関する詳細情報については、IIA の [試験セキュリティウェブページ](#) をご参照ください。

違反の報告

受験者、IIA のボランティア、会員、資格保持者を含むすべての個人が、IIA の試験情報と知的財産等の機密保持の義務を有しています。IIA 試験内容に関してテストセンターで異常または不適切な行為を目撃した場合、IIA 認定資格試験の設問や回答の提供・広告を受けた場合、該当する行為を認知された場合、または試験セキュリティに関する質問・コメント・懸念がある場合は、IIA 試験セキュリティ（examsecurity@theiia.org）にお問合わせください。

違反行為への対応

IIA の資格試験は機密性および安全性が高く、米国およびその他の国の法律によって保護されています。IIA が受験日以降に違反または不正行為を発見した場合、IIA は試験結果を保留または無効とする場合があります。試験中の不規則性は、ケースまたはパターンによって IIA が判断する試験結果の妥当性に影響を及ぼします。

- 試験設問内容の漏洩（意図的または偶発的）
- 異常な回答パターン
- 異常な得点の変化
- または試験中のさまざまな場面での一貫性のない挙動

IIA は、不正、侵害、または IIA の倫理綱要違反の疑いがある場合、[受験者および資格保持者に対する違反行為の処分手続き](#)に従い調査をおこないます。IIA はその判断において、何らかの事由により得点の妥当性に疑義が生じた場合には、どのような試験結果であっても保留または無効にする権利を有しています。IIA は、倫理事案手続きに従い、また法律で認められる範囲において、受験者に対して追加措置を講じることができます。

別表 B

お役立ちリンク（英語サイト）

| | |
|-------------------------------|---|
| IIA 国際本部 | https://www.theiia.org/en/ |
| IIA プライバシーポリシー | https://www.theiia.org/en/Privacy-Policy/ |
| IIA 会員制度 | https://www.theiia.org/en/membership/ |
| IIA 認定資格 | https://www.theiia.org/en/certifications/ |
| Internal Audit Practitioner | https://www.theiia.org/en/certifications/iap/ |
| CIA | https://www.theiia.org/en/certifications/cia/ |
| CRMA | https://www.theiia.org/en/certifications/crma/ |
| QIAL | https://www.theiia.org/en/certifications/qial/ |
| CCMS | https://ccms.theiia.org/ |
| 特別措置申請 | https://www.theiia.org/globalassets/documents/certifications/iia-accommodations-application.pdf |
| 倫理綱要 | https://www.theiia.org/en/content/guidance/mandatory/standards/code-of-ethics/ |
| CBT チュートリアル | https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/certification-online-testing/cbt-exam-tutorial/ |
| 倫理事案手続き | https://www.theiia.org/globalassets/documents/content/tools/ethics-case-procedures.pdf |
| 受験言語 | https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/exam-language-offerings/ |
| 試験セキュリティ | https://www.theiia.org/en/certifications/currently-enrolled/exam-security/ |
| 支払方法 | https://www.theiia.org/en/pages/payment-options/ |
| ピアソン VUE | www.pearsonvue.com/iia |
| ピアソン VUE カスタマーサービス | http://www.pearsonvue.com/iia/contact/ |
| ピアソン VUE OnVUE （オンライン監督試験） | https://home.pearsonvue.com/iia/onvue |
| 学習参考図書・資料 | https://global.theiia.org/certification/enrolled/Pages/Exam-Preparation-Resources.aspx |

| | |
|---------------------|---|
| CPE 基本方針 | https://www.theiia.org/globalassets/documents/certifications/cpe-policy.pdf |
| CPE 報告 (資格更新手続き) | https://www.theiia.org/en/certifications/already-certified/cpe-requirements/ |
| ソーシャルメディア およびバッジ | https://www.theiia.org/en/certifications/already-certified/social-media-and-badging/ |
| 資格の公開登録 | https://www.theiia.org/en/certifications/certification-registry/ |
| 認定状フレーム | https://www.diplomaframe.com/iia |

別表 C

秘密保持契約および一般的使用条件

試験を開始する前に、以下の諸条件をお読みいただき、ご同意いただきますようお願いいたします。ご同意いただけない場合、試験は失効し、受験料の払い戻しはできませんのでご注意ください。試験日まで、以下をよくお読みください。

私は、この秘密保持契約および一般的な使用条件を含む IIA の規則を遵守し、これに従うことに同意します。

私は、IIA の試験は機密情報であり安全が担保されたもので、米国の民法や犯罪法によって保護されていることを理解しています。試験は機密情報であり、著作権法によって保護されています。

私は、試験に出題される可能性のある有効な設問にアクセスしたことはありません。設問内容については、いかなる第三者と共有しないことに同意します。

私は、試験前、試験中または試験後を問わず、口頭、文書、インターネット上のチャットルーム、メッセージボード、フォーラム、SMS、または書類、その他の形式で、試験の設問または回答の全部または一部を記録、コピー、公開、編集することはいたしません。

私は、IIA の倫理規範の違反、不正行為、違反に伴う手数料、ポリシー、スコアの無効化などを含む、IIA の受験者ハンドブックに記載されている利用規約を読み、これらを理解し、同意します。

私は、IIA の判断において、何らかの理由で得点の妥当性に疑問を投げかける正当な根拠がある場合には、IIA がいかなる試験結果の保留または無効にする権利を有することに同意します。

私は、この機密情報契約に同意しない場合、受験が許可されず、また受験料も払い戻されないことを理解しています。

別表 D

オンライン監督試験

オンライン監督試験は、オンラインで配信され、受験者が所有するウェブカメラを通じた監督により受験をおこないます。このタイプの試験の実施は、遠隔での監督（Remote Proctoring）、遠隔オンライン監督（Remote Online Proctoring）、または遠隔検察（Remote Investigation）とも呼ばれます。オンライン監督により提供される試験の場合、自宅やオフィスなど快適な環境における利便性の高い受験を望む方にとって素晴らしい選択肢となるでしょう。テストセンターで提供される試験との難易度に違いはありません。ただし、このハンドブック [「ステップ 2：試験」](#) で説明されている手続きといくつかの点で違いがあります。これらの違いについてご説明します。

ソフトウェアとハードウェアの要件

IIA では、オンライン監督試験を予約する前に、試験実施用 PC がオンラインで使用されるソフトウェア、OnVUE と互換性があることの事前確認を強く推奨します。ピアソン VUE の [ピアソン VUE の OnVUE のページ](#) を参照し、システム要件をご確認の上、ご使用の PC で OnVUE オンライン試験ソフトウェアが動作することを事前にご確認ください。

オンライン監督試験の技術的障害の原因として最も多いのは、以下の 2 つのケースです：

- 職場の PC の使用
- 信頼性の低いインターネット接続

職場の PC のファイアウォールやセキュリティ設定により、オンライン監督用ソフトウェアの正常な動作が制限される場合があります。信頼性の低いインターネット接続（ワイヤレスネットワーク、仮想プライベートネットワーク、モバイルホットスポット）は、突発的な切断につながる可能性があります。そのため、IIA では、個人使用の PC（業務用ではないもの）と有線イーサネット接続を使用することを強く推奨しています。

注意：ピアソン VUE が、試験停止の事由を受験者側のインターネット接続または試験実施用デバイスによるものと判断した場合、受験費用は無効化され、IIA の [再受験](#) の方針に従って受験料を支払い、再受験する必要があります。

試験予約

試験の登録手続きの過程でオンライン監督試験を予約するには、「Select Exam Delivery Option」ページで「自宅またはオフィス」のオプションを選択するだけです。試験は開始時間を 15 分単位で 24 時間予約が可能です。（例：午前 11 時 30 分、午前 11 時 45 分、午後 12 時 00 分、午後 12 時 15 分など）。空き状況によっては、同じ日に異なる試験を予約することも可能です。オンライン監督試験を予約する前に、オンライン監督試験のポリシーをよく読んでご同意いただけますようお願いいたします。

試験予約の不成立

試験の予定が確定すると、設定された時間までに求められる適切な試験環境下での準備ができてなければなりません。
(必要なテスト環境要件については以下をご参照ください)。開始時間の遅延は認められません。試験開始前に行われるチェックイン手続きの時間を確保するため、試験開始時間の30分前にはチェックインの画面を開いて準備をしてください。オンライン監督試験は1日24時間提供されるため、予約の日時や時差などを確認することが重要です。指定された時間に試験を開始できなかった場合、或いはテスト環境が本ハンドブックで示された要件を満たしていないために試験ができなかった場合は、試験のステータスは「欠席 (No-Show)」として記録され、試験登録は無効化され返金の対象とはなりませんのでご注意ください。この場合は、別途新たに受験申込の手続きをして試験を予約いただく必要があります。

試験開始前

試験開始予約時間の30分前に試験のチェックインを開始できます。チェックイン手続きについては、チェックイン画面が開いたら準備をしてください。オンライン監督試験にアクセスするには、次の2つの方法があります：

- ピアソン VUE 試験予約のご案内メールの「チェックイン」リンクを選択する
- CCMS の「ピアソン VUE へのアクセス」を選択、試験リンクをクリックする

指定された時間より早すぎる、または遅すぎた場合は、試験開始のボタンが表示されませんので、適切な時間でご準備いただきますようお願いいたします。

試験監督と英語または日本語によりコミュニケーションを取る必要があります。チェックインの手続きの過程において、試験開始前に試験監督より受験場所の写真またはビデオを撮ることが求められます。試験監督が受験者および試験実施場所をよく見渡せるようにしてください。試験実施場所では、背後に光源（窓や明るいライトなど）を置くことは避けてください。自然光源は試験中に明暗が変化する可能性があるため、人工照明の使用を推奨します。

また試験環境は阻害要因となるような騒音などがない静かな空間をご準備ください。オンライン監督試験には、以下の要件が適用されます：

- 試験開始前に、あらかじめピアソン VUE のシステムテストを完了してください。
 - IIA および PearsonVUE は、必須のシステムテスト要件への準拠性を監視します。この要件に適合していない場合、受験料は返金対象外となり、新たに受験登録料を支払う必要があります。
- 試験に使用する机の上は清潔な状態を保ち、本、メモ帳、付箋、紙類、ペン、鉛筆またはその他の筆記用具などを手の届くところに置かないようお願いいたします。
- 周辺の追加のモニターや PC 類はスイッチを切ってプラグを抜き、また携帯電話やスマートデバイスはスイッチを切った状態にして、試験実施エリアに置かないようにしてください。
- ホワイトボードなど記入可能な掲示物も試験環境のチェック対象となります。
- 試験中は時計を外し、視界から見えない場所に置く必要があります。
- 試験中は、透明のグラスに入った水を飲むことが許可されます。ただし、食事行為、喫煙、チューインガムは禁止されています

もし試験環境が事前のチェックで承認されなかった場合は、試験を受けることができません。

注意： 指定された時間に試験を開始できなかった場合、或いはテスト環境が本ハンドブックで示された要件を満たしていないために試験ができなかった場合は、試験のステータスは「欠席（No-Show）」として記録され、試験登録は無効化され返金の対象とはなりませんのでご注意ください。

試験

試験中の休憩は認められません。またオンライン監督試験には、次の行動要件が適用されます。

- 試験開始前に、あらかじめピアソン VUE のシステムテストを完了してください。
 - IIA および PearsonVUE は、必須のシステムテスト要件への準拠性を監視します。この要件に適合していない場合、受験料は返金対象外となり、新たに受験登録料を支払う必要があります。
- ウェブカメラの撮影範囲内にいる状態を維持し、試験監督が常時見えるようにする必要があります。
- 試験開始後、ウェブカメラの撮影範囲から離れてはいけません。
- 試験問題を読み上げてはいけません。
- 試験では各種資料、メモ用紙、消去可能なホワイトボード、またはペン、マーカー、鉛筆などその他の物理的な筆記用具の使用は許可されていません。
- また、携帯電話、ヘッドフォンまたはヘッドセット（有線または Bluetooth）、PC 機器類またはその他のデバイス、書類、時計、財布、帽子（または他の頭に被るもの）、バッグ、コート、本、メモ、または特に承認されていないその他の資料についても使用は許可されていません。
- 試験中に第三者が入室することは禁止されています。

受験者には行動要件を含めて試験環境がすべての要件を満たすように準備する責任があります。

注意： 不正行為をおこなった場合、試験は直ちに終了されます。不正行為と判断され、試験監督が試験を終了した場合、受験料は返金の対象とはなりませんのでご注意ください。

試験結果の受理

スコアレポートは、試験終了後 24 時間後以降に CCMS ホームページで「ピアソン VUE へのアクセス」を選択し、「スコアレポートの表示」を選択することでご確認いただけます。不合格結果のスコアレポートには点数および、改善の参考としてシラバスのドメイン領域のリストが記載されます。また、受験結果はメールでも通知されます。

試験のセキュリティに関する注意事項

オンライン監督試験において、試験のセキュリティを維持するために、ピアソン VUE は、試験中に追加のウィンドウやプログラムを開く機能を制限する安全なブラウザを使用します。受験者は、テスト環境を示すリアルタイムの写真またはビデオを提供する必要があります。さらに、ピアソン VUE の試験監督官は、受験者のポリシーに違反する可能性のある行動を監視するように訓練されています。受験者が受験者のポリシーに違反していると判断した場合、試験監督官は受験者の試験を終了することができます。試験の方針や手順の詳細につきましては [ピアソン VUE のウェブサイト](#) をご参照ください。

試験場所や監督手法に関係なく、受験者には受験中、高度な倫理的行動が求められます。倫理違反、不正行為、および関連の詳細については、このハンドブックの [別紙 A](#) を参照ください。

試験のセキュリティに関してご質問、ご意見、または懸念等がある場合は、IIA 試験のセキュリティ担当窓口 examsecurity@theiia.org までご連絡ください。

別表 E

試験プログラムの認定要件

Internal Audit Practitioner® の要件

Internal Audit Practitioner の受験者は、の受験者は、認定要件、試験の機密保持、[IIA の倫理綱要](#) の遵守を含むプログラムの要求事項、および IIA の専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

Internal Audit Practitioner の申込要件は、（1）有効な政府発行身分証明書および（2）推薦状の提出です。Internal Audit Practitioner の申込にあたり、すべての提出資料（推薦状および身分証明書）を提出し、IIA の資格部門担当者による承認を得なければなりません。

Internal Audit Practitioner の試験プログラムの有効期限は 2 年間です。Internal Audit Practitioner プログラムの申請が承認された受験者は、試験プログラムの承認日から 2 年以内に Internal Audit Practitioner 試験を完了しなければなりません。

| 申込要件 | | 承認要件 |
|--------------|-----|--------------------------------|
| 有効な政府発行身分証明書 | 推薦状 | Internal Audit Practitioner 試験 |
| ✓ | ✓ | ✓ |

試験に合格すると、受験者には Internal Audit Practitioner の称号が付与されますが、称号の有効期限は 3 年間です。3 年経過後の延長をすることはできません。Internal Audit Practitioner の称号には継続的教育制度（CPE）は適用されません。Internal Audit Practitioner の称号保持者は、[IIA の公開登録](#)に登録することができます。

また Internal Audit Practitioner の称号保持者は、教育要件の適用なしに CIA の試験プログラムに申込みことができます。Internal Audit Practitioner が有効ではない場合（承認から 3 年が経過した場合）、受験者は、CIA の試験プログラムの教育要件および/または実務経験要件を満たす必要があります。詳細については、[CIA 認定要件のウェブページ](#)をご参照ください。

Internal Audit Practitioner プログラムに関する詳細は [IIA のウェブサイト](#)をご参照ください。

公認内部監査人® (CIA®) 認定要件

CIA の試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIA の倫理綱要](#)の遵守、[CPE \(継続的教育制度\)](#) の履行、および IIA の専門職資格審議会 (PCB) が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

CIA 受験者が、CIA に認定されるためには、以下の受験申込時および認定時の各要件を満たさなければなりません。
(求められる実務経験年数は、以下の表に示すように、受験者の学歴に基づいています。)

| 申込要件 | | | 認定要件 | |
|---------------------------------------|--------------|-----|-----------------------------|----------------|
| 教育要件** | 有効な政府発行身分証明書 | 推薦状 | CIA 試験 パート 1, 2 および 3 | 実務経験 |
| 修士号 (大学院卒業) | ✓ | ✓ | ✓ | 1 年間の内部監査実務経験* |
| 学士号 (大学卒業) | ✓ | ✓ | ✓ | 2 年間の内部監査実務経験* |
| 有効な Internal Audit Practitioner 称号保持者 | ✓ | ✓ | ✓ | 5 年間の内部監査実務経験* |

*または同等の実務経験

**上記学位を保持しない、または有効な *Internal Audit Practitioner* 称号保持者でない受験者は、受験申込時点で 5 年間の内部監査実務経験がない場合、CIA の試験プログラム申込ができません。

受験者は試験申込の承認にあたり、すべての申込要件 (学歴証明の証拠書類、推薦状、および身分証明書) を提出し、IIA の資格部門担当者による承認を得なければなりません。試験プログラム申込が承認されると、受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件を満たすまでに 3 年間の有効期限が付与されます。

大学の学位または有効な *Internal Audit Practitioner* の称号を保持する受験者は、資格認定プログラムに申込み、必要な業務経験の証明を提出する前に各パート試験を受験することができます。ただし、3 年間の試験プログラム有効期限内に内部監査実務経験の要件が満たされない限り、認定されません。

CIA の試験プログラムに関するより詳しい情報は [IIA のウェブサイト](#) をご参照ください。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

公認リスク管理監査人® (CRMA®) 認定要件

CRMA の試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIA の倫理綱要](#) の遵守、[CPE \(継続的教育制度\)](#) の履行、および IIA の専門職資格審議会 (PCB) が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。受験者が CRMA に認定されるためには、以下の受験申込時および認定時の各要件を満たさなければなりません。

| 申込要件 | | | 認定要件 | |
|------------|--------------|-----|---------|-------------------------------|
| 資格保持 | 有効な政府発行身分証明書 | 推薦状 | CRMA 試験 | 実務経験 |
| 有効な CIA 資格 | ✓ | ✓ | ✓ | 5年間の内部監査および/またはリスクマネジメント実務経験* |

*または同等の実務経験

受験者は試験申込の承認にあたり、すべての申込要件（学歴証明の証拠書類、推薦状、および身分証明書）を提出し、IIA の資格部門担当者による承認を得なければなりません。

CRMA の試験プログラムの有効期限は 2 年間です。受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件（CRMA 試験の合格および必要な実務経験の証明）を満たすまでに 2 年間の有効期限が付与されます。

CRMA の試験プログラムに関するより詳しい情報は [IIA のウェブサイト](#) をご参照ください。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

Qualification in Internal Audit Leadership® (QIAL®) 認定要件

*2021年12月31日をもって新規受験申込の受付は終了しました。

QIALの試験プログラムの受験者は、各認定要件、試験の機密保持、[IIAの倫理綱要](#)の遵守、[CPE（継続的教育制度）](#)の履行、およびIIAの専門職資格審議会（PCB）が定めたその他の要求事項に同意しなければなりません。

受験者には、有効な保持資格と実務経験レベルに応じて、QIALの認定を受けるための様々な経路があります。以下の図は、これらの経路の申込要件と認定要件を示しています。

| 受験者の状況 | | | 申込要件 | | | 認定要件 | | |
|-----------|----------|-----------|----------|-----|------------------|--------------|-------|--------------------|
| | 有効なCIA資格 | 内部監査部門長経験 | 有効な身分証明書 | 推薦状 | 全般的実務経験 | ケーススタディ (CS) | PPE** | プレゼンテーションおよびインタビュー |
| リーダー志望者 | 有 | なし | ✓ | ✓ | 5年間の内部監査実務経験* | | | |
| 新任リーダー | 有 | 3年未満 | ✓ | ✓ | 10年間の一般的マネジメント経験 | 必要 | 不要 | 必要 |
| | 無 | 3年未満 | ✓ | ✓ | 15年間の一般的マネジメント経験 | | | |
| 経験豊富なリーダー | 有 | 3年以上(直近) | ✓ | ✓ | 10年間の一般的マネジメント経験 | 不要 | 必要 | 必要 |
| | 無 | 3年以上(直近) | ✓ | ✓ | 15年間の一般的マネジメント経験 | | | |

*または同等の実務経験

**専門的経験のポートフォリオ (PPE)

受験者は QIAL 試験申込の承認にあたり、すべての申込要件を満たし、必要書類を提出し、IIA の資格部門担当者による承認を得なければなりません。受験者は申込に際して、最低 5 年間の内部監査または同等の実務経験を有していなければなりません。QIAL の試験プログラムの有効期限は 7 年間です。受験者は試験プログラムの承認日からすべての認定要件を満たすまでに 7 年間の有効期限が付与されます。

QIAL の試験プログラムに関するより詳しい情報は [IIA のウェブサイト](#) をご参照ください。

同等の実務経験

以下の分野における実務経験は、内部監査の実務経験と同等とみなされます：

- 品質のアシュアランス業務
- リスク・マネジメント
- その他の監査または評価実務
- コンプライアンス
- 外部監査
- インターナルコントロール

内部監査人協会（IIA）は、米国フロリダ州レイクメアリーに国際本部を置く内部監査の国際的専門団体です。20 万人以上の会員をもつ IIA は、内部監査専門職のグローバルな発言力、認知された権威ある提唱者であり、また内部監査に関する指導的役割を担っています。

世界中に 20 万人以上の IIA 認定資格保持者がいます。国際的な資格認定プログラムに加えて、IIA の会員には、各国及び地域および国際的専門職同士のネットワーク、国際レベルの研修プログラム、基準・ガイダンス、調査活動、指導者育成、キャリア提供などの会員サービスや、IIA Quality Services, LLC のリソースなどが提供されています。



IIA 国際本部
1035 Greenwood Blvd., Suite 401
Lake Mary, Florida 32746 USA

T +1-407-937-1111
E CustomerRelations@theiia.org
W www.globaliia.org/certification